

存在シリーズ Existence series

	大きさ：	素 材：
存在 1 existence 1	h40 × w100 × d30cm	アルミニウム、ガラス、スピーカー、 アンプ、mp3等
存在 2 existence 2	h220 × w30 × d30cm	発表場所：
存在 3 existence 3	h20 × w90 × d90cm	個展（アートカゲヤマ画廊）
存在 4 existence 4	h30 × w100 × d30cm	発 表 年：
存在 5 existence 5	h50 × w70 × d40cm	2009年10月

内臓の一部を拡大したような形態の作品はアルミニウムによって鋳造されており、中からかすかに心臓音が流れる。それは、自分を始めとし、男性、女性、若者、老人、動物といったものから録音採取したものである。自らの心臓音が作品の中から聞こえると、そこには原始的な生命体そのものになった自分が横たわっているようである。動くことも思考することもなく、ひたすら血液を全身に送り続ける音だけがするとき、人も動物も植物さえもすべてが等価となり人間とは何かということを改めて考えさせられる。



